

## &lt;別紙1&gt;

## 第三者評価結果報告書

## ①第三者評価機関名

株式会社R-CORPORATION

## ②施設・事業所情報

名称：寒川湘南保育園	種別：認可保育所	
代表者氏名：原内 麻衣子	定員（利用人数）：90名	
所在地：〒253-0113 神奈川県高座郡寒川町大曲1-10-7		
TEL：0467-75-9100	ホームページ： <a href="https://www.samukawa-shounanhoikuen.jp/">https://www.samukawa-shounanhoikuen.jp/</a>	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日：2015年04月01日		
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社テクノシステムズ		
職員数	常勤職員：14名	非常勤職員：17名
専門職員	（専門職の名称）：名	看護師：1名
	保育士：26名	栄養士：1名
	調理師：1名	
施設・設備 の概要	（居室数）	（設備等）
	保育室6室	調乳コーナー
		事務室
		子育て支援室
		調理室
		倉庫
		ホール
		園庭
		幼児トイレ
		乳児トイレ（沐浴コーナー含む）
	職員トイレ	
	職員休憩室	

## ③理念・基本方針

## &lt;理念&gt;

『園児はわが子』

子ども一人ひとりを大切に、保護者からも信頼され、地域に愛される保育園を目指す。

## &lt;基本方針&gt;

「正しいしつけ・自立・体力づくり」

心身ともに健やかに育成されるよう乳幼児の教育・保育を行うほか、保育所保育方針に掲げる目標が達成されるよう教育を行う。

## &lt;保育目標&gt;

●丈夫な体、元気な子

- 明るく、優しく、素直な子
- 豊かな心と、生きる力を持った子

#### ④施設・事業所の特徴的な取組

＜寒川湘南保育園の特徴的な取り組み＞

1. 「正しいしつけ」「自立」「体づくり」と五感を育てる食育を指導方針とし、精神的・肉体的安定を目指した先を見据えた保育を心がけ、発育・食育・育児環境などバランスのとれた保育を行っています。
2. 年長児からは小学校就学を見据え、習字・そろばんを月1回外部講師により実施し、また、国際感覚の向上を園長が指導し学習しています。
3. また、グループ各園の保育士・栄養士・看護師などで保育研究会を発足させ、「保育」「栄養」「医学」などの観点から毎年保育年間テーマを決め、独自の保育展開を行っています。
4. 「家庭的な雰囲気」という伝統を引き継ぎ、職員間も助け合いの気持ちでチームワークを大切にしています。

#### ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2021年10月11日（契約日） ～ 2022年03月28日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	初回（年度）

#### ⑥総評

【寒川湘南保育園の概要】

- 「寒川湘南保育園（以下、本園という）」は、株式会社テクノシステムズ（以下、法人という）が運営する認可保育所です。法人は、昭和44年に認可外の「ふじ幼稚園」を幼児教育の出発点とし、50年の歴史を経て、平成30年に認定こども園「湘南こども園」として認定及び改名を行い、学校法人正栄学園に継承しています。現在は、神奈川県で3園の認可保育園と沖縄県で1園の認可保育園を運営しています。保育理念の『園児はわが子』は、幼児教育の原点とする法人理事長のモットーであり、全職員が『園児はわが子』であるという思いで子どもたちに接し、園児が将来「幸せになるために」今、身に付けてほしいことを、園生活を通して子どもたちに伝えています。
- 本園は、JR相模線「寒川駅」または「香川駅」から徒歩約15分程度、小出川近くの静かな住宅地の中にあります。園舎は平屋建てで、全保育室が安全を考慮した床暖房完備になっています。また、24時間防犯管理システムを備えた環境の中で、子どもたちが安心して生活できる万全の保育体制となっています。定員90名で0歳～5歳児を預かり、保育室は各クラス専用スペースとなっており、天井も高く、成長の段階に合わせた保育に配慮した環境になっています。精神的・肉体的安定を目指し、発育・食育・育児環境等、バランスの取れたカリキュラムを実施しています。

◇特に評価の高い点

1. 【体と心を育てる食育への取り組み】

- 園の指導方針として「五感を育てる食育」を掲げ、食育の推進として5領域との相関性を構築しています。年齢別の食育計画を作成し、発達に合わせた調理方法に配慮し、子どもが自ら意欲を持って食事ができるよう取り組んでいます。マニュアルに基づき、徹底した衛生管理の下、栄養管理と子どもの状態に応じた自園調理による給食・おやつを提供しています。食材については、米は「寒川米」、新鮮な地場野菜等、信頼できる地元生産者から仕入れ、安心・安全な食材を厳選し、全園児へ炊き立て米飯を提供する等、

美味しく楽しく食べることを大切にして取り組んでいます。沖縄慰霊の日には、法人グループ園が所在する沖縄県の食文化を取り入れたメニューとし、郷土料理の一環として提供しています。検食については、検食簿を記録するだけでなく、検食サンプルを2週間分保存し、食品衛生管理にも配慮しています。

## 2. 【安心・安全な保育環境】

●園のスローガンに「安全・安心・安定」を掲げ、安全を考慮した設備（床暖房）・24時間対応防犯監視システム（警備保障会社セコム）等を整備しています。定期的に「安全点検チェック表」を基にチェックを行い、危険箇所等の発見・改善に生かし、園舎内は、安全で明るく清潔であり、保育室内の温度・湿度・採光等の環境は、「設備チェックリスト」を基に生活の場として常に適切な状態に保持しています。3歳以上児は、『夏は涼しく、冬は暖かく』床上のほこり等を吸い上げることがない、衛生的な「昼寝コット」を採用しています。午睡時は、SIDS対応にて0歳児は5分ごと、1・2歳児は10分ごとのプレスチェックを行い、3歳以上児も20分ごとのプレスチェックを行う等、子どもの安全を保障しています。新型コロナウイルス感染症対策としては、検温・室内換気・手指消毒・うがい等、徹底した予防に努め、保護者から家庭での健康チェックの報告も定着しています。本園は、子どもの安全を守り、子どもたちが安心して楽しく過ごせるよう安全管理を優先事項とし、保育環境に取り組んでいます。

### ◇改善を求められる点

#### 1. 【中・長期的な計画の策定とマニュアル整備】

●保育理念や基本方針に向けた目標を明確にしていますが、中・長期的なビジョンを明確にした計画や具体的な方策を決め、実施の状況が具体的に示されていません。中・長期計画は、組織体制・人材育成等の経営課題や問題点を明らかにし、その改善に必要なと思われる、職員に周知することが必要です。また、年度ごとに計画を見直し、社会情勢や制度改革等を確認しながらビジョンを明確にすることで、健全な経営が進められると思われれます。中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されることを期待いたします。また、適切な福祉サービスの実施のため、様々なマニュアルが整備されており、現在もマニュアルの整備に取り組んでいる途中です。さらに、業務の標準化と保育士の育成のため、マニュアルの見直しを実施し、マニュアルを整備することにより利用者本位の福祉サービスの提供につながりますので、これらの取り組みに期待しております。

#### 2. 【地域との交流を広げるための取り組み】

●子どもが地域の人々と交流を持つことは、大切な取り組みテーマと考え、全体計画の中にも明記しています。子どもが地域活動に参加するよう心がけ、近隣老人ホームとの交流を行っていましたが、現在は新型コロナウイルス禍（以下、コロナ禍という）のため実施できていません。毎日の散歩時には、地域の方と挨拶する等、交流を図るよう努めています。地域資源の一つのとして本園の立場を意識し、地域の福祉ニーズに基づく活動に取り組み、地域の子どもの育成支援を行っています。また、コロナ禍の中で制約されていますが、地域住民に対する育児相談事業等を通じて、多様な相談に応じる等努めています。今後、子どもと地域の交流を広げるため、大曲自治会等との交流の機会を定期的に設け、地域の福祉向上のため、さらに地域コミュニティの活性化に取り組んで行かれることを期待いたしております。

### ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

施設名： 寒川湘南保育園

<評価（自己評価等）に取り組んだ感想>

初めて第三者評価を受審しましたが、自分たちでは気づきにくい課題等を再確認するとてもよい機会でした。

開園してから今までは、1年を無事に終えることが目標になっていましたが今後は、数年、数十年先を見据えた事業計画や職員の育成が必要だと感じました。

今回明らかになった園としての課題に真摯に取り組み、改善していく努力をしていきたいと思います。

<評価後取り組んだ事として>

1. 評価結果を全職員へ回覧、周知する。
2. 地域との交流を広げるための取り組みについて、検討・会議をする。
3. 法人と相談し、中・長期的なビジョンの策定・検討をする。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり